

# 平成 25 年度 事業報告書

## 1. 助成事業

平成 25 年度の助成事業は、研究費助成、海外渡航費助成および学術研究資金助成の公募を行い、総額 1,042 万円を実施しました。平成 25 年度公募の概況は、以下の通りです。

### (1) 学術研究費助成事業

#### ①研究費助成事業

岡山県内の研究機関に所属する研究者に対する研究費の助成を目的とした研究費助成事業は、平成 25 年 3 月 1 日から 4 月 15 日まで、大学等の研究機関を通じて一般公募を行いました。

その結果、61 件の応募があり、選考委員会において、以下の 26 件の研究に対して助成を行うことを決定し、800 万円の助成を実施しました。

- 1 メタボリックサポーターとしての CCN2 の新機能の解明と臨床応用への展開  
岡山大学 大学院 医歯薬学総合研究科 准教授 久保田 聡 300 千円
- 2 糸状菌が生産する新規グリコシダーゼ阻害剤に関する研究  
岡山大学 大学院 環境生命科学研究科 准教授 仁戸田 照彦 350 千円
- 3 スフェロイド細胞培養法による in vitro 実験モデルを用いたウシ卵管間質細胞  
における発現タンパク質の解析  
岡山大学 大学院 環境生命科学研究科 助教 山本 ゆき 300 千円
- 4 機密情報の伝搬追跡と漏洩防止を実現する仮想化基盤ソフトウェアの研究開発  
岡山大学 大学院 自然科学研究科 准教授 山内 利宏 350 千円
- 5 遷移金属触媒を用いた炭素-水素結合の直接硫酸化反応の開発  
岡山大学 大学院 自然科学研究科 助教 岩崎 真之 350 千円
- 6 国内希少野生動植物種スイゲンゼニタナゴの繁殖生態解明と保全技術の開発  
岡山大学 大学院 環境生命科学研究科 准教授 中田 和義 400 千円
- 7 岡山県における社会基盤施設の災害復旧に関する史的研究  
－昭和 9 年 室戸台風の災害復旧橋梁を中心として－  
岡山大学 環境管理センター 准教授 樋口 輝久 400 千円
- 8 SAMS 遺伝子が引き起こす植物ゲノム全体のダイナミックな遺伝子の発現の変化と  
そのアルミニウム金属ストレス耐性機構との関連について  
岡山大学 資源植物科学研究所 准教授 江崎 文一 300 千円
- 9 澱粉粒子の形を決める分子群の網羅的同定  
岡山大学 資源植物科学研究所 テニユアトラック助教 松島 良 300 千円
- 10 オオムギを用いたヒメトビウンカの越冬時防除に関する基礎的研究  
岡山大学 資源植物科学研究所 准教授 園田 昌司 300 千円
- 11 岡山市中心市街地における来街者回遊行動特性に関する研究  
岡山大学 廃棄物マネジメント研究センター 助教 氏原 岳人 450 千円
- 12 ADMA 化タンパク質の代謝系と標的とする脳神経変性疾患関連因子の探索  
岡山県立大学 保健福祉学部 教授 木本 眞順美 300 千円
- 13 岡山県西部地域での糖尿病腎症患者のための多施設共同教育モデル構築の試み  
岡山県立大学 保健福祉学部 教授 住吉 和子 300 千円
- 14 緊張を緩和する身体的ビデオコミュニケーションシステムの研究開発  
岡山県立大学 情報工学部 助教 石井 裕 250 千円
- 15 注視誘導のための視覚的顕著性に基づく自然な画像・映像加工技術に関する研究  
岡山県立大学 情報工学部 助教 滝本 裕則 300 千円

16	生産性の類似度に着目したソフトウェア工数見積もりに関する研究 岡山県立大学 情報工学部 助教 天寄 聡介	300 千円
17	次世代型太陽電池(球状シリコン)による光るアクセサリー等伝統工芸への研究制作 岡山県立大学 デザイン学部 准教授 兒玉 由美子	150 千円
18	土工工事に伴う水文観測データの基づいた工事影響評価手法の開発 岡山理科大学 生物地球学部 准教授 佐藤 丈晴	200 千円
19	高効率な発光を目指した有機蛍光材料の開発 岡山理科大学 理学部 講師 岩永 哲夫	200 千円
20	$\alpha 7$ ニコチン性アセチルコリン受容体を介したうつ病発症メカニズムの解明 岡山理科大学 理学部 講師 橋川 直也	200 千円
21	巨大地震の被災地などで非常時に手軽に使えるSE発電の研究 津山工業高等専門学校 電子制御工学科 教授 鳥家 秀昭	350 千円
22	交流磁界環境を用いた植物の成長促進装置の実用化 川崎医療福祉大学 医療技術学部 講師 茅野 功	400 千円
23	なぜ肺炎クロミジアは細胞内に留まるのか？ 川崎医科大学 講師 築取 いずみ	300 千円
24	膵がん転移を抑えるための基礎的検討 川崎医科大学 准教授 山内 明	350 千円
25	油彩画、日本画、染色品に使用される色材の簡易分析法の開発 吉備国際大学 文化財学部 准教授 大下 浩司	300 千円
26	不妊症の主原因である卵胞成育不全におけるヒマワリ種子成分の活用 くらしき作陽大学 准教授 福元 隆浩	300 千円

## ②海外渡航費助成事業

岡山県内の研究機関に所属する研究者に対する海外渡航費の助成を目的とした海外渡航費助成事業は、平成 25 年 3 月 1 日から 4 月 15 日まで、大学等の研究機関を通じて一般公募を行いました。

その結果、10 件の応募があり、選考委員会において、以下の 5 件の研究に対して助成を行うことを決定し、62 万円の助成を実施しました。

1	カーボンナノスペース中で形成されるイオンの脱水と構造とその形成メカニズム 岡山大学 大学院 自然科学研究科 准教授 大久保 貴広	100 千円
2	PEMTのメタボリックシンドロームにおける意義の解明 岡山大学 大学院 医歯薬学総合研究科 助教 中司 敦子	170 千円
3	モーメント印加装置に関する研究 岡山県工業技術センター 専門研究員 辻 善夫	150 千円
4	岡山への進入種アカショウジョウバエの遺伝的文化的解析 岡山理科大学 理学部 教授 浅田 伸彦	100 千円
5	能動制御機構を有する次世代自動車用シートの研究開発 岡山県立大学 情報工学部 助教 大田 慎一郎	100 千円

## (2) 学術研究資金助成事業

岡山県内の研究機関に所属する私費留学の外国人研究者及び研究生に対する研究資金の助成を目的とした学術研究資金助成事業は、平成 25 年 4 月 1 日から 5 月 15 日まで、大学等の研究機関を通じて一般公募を行いました。

その結果、11 名の応募があり、選考委員会において、以下の 3 名の私費留学生に対して、総額 180 万円の助成を実施しました。

1	新規アセチレン保護基の開発に基づいた有機材料の精密合成 岡山理科大学 大学院工学研究科 ペン リーフェン (中国)	600 千円
2	年輪解析による西日本ぶな林の動態解明 岡山大学 大学院 環境生命科学研究科 アリヤ ウヤンガ (モンゴル)	600 千円
3	非天然脂質を利用するドラッグデリバリーシステムの開発 岡山大学 大学院 自然科学研究科 イン ホンシャ (中国)	600 千円

## 2. 研究者交流事業

定款第4条第1項第3号に掲げる事業は、次のとおり総額 688 千円を実施しました。

### (1) 交流会事業

この事業は、助成を受ける研究者及び研究生とその関係者の交流並びに情報交換を目的に、岡山国際交流センターにて立食パーティー形式の交流会を開催しました。

終始なごやかな雰囲気での交流がなされ、事業費としては、328 千円を支出しました。

### (2) 研究発表会事業

この事業は、助成を受ける研究活動における最先端技術の開発状況を研究者が自ら発表することにより、研究成果の普及を促し、各分野における技術開発の推進及び発展に寄与することを目的に行うものです。平成 25 年度は、平成 26 年 1 月 21 日に岡山国際交流センターで開催しました。当日は 51 名が受講し、熱心にメモをとる姿や様々な質問がなされ、最先端技術への関心の深さが伺えました。

なお、研究発表者は以下の 5 名で、事業費としては、10 千円を支出しました。

- 1 (平成 24 年度学術研究費助成)  
「河道内植生管理のための水理解析モデルの高度化とその検証」  
岡山大学 大学院 環境生命科学研究科 准教授 吉田 圭介
- 2 (平成 24 年度学術研究費助成)  
「日本・アジア諸国におけるごみ分別収集の費用対効果に関する国際比較分析」  
岡山大学 大学院 環境生命科学研究科 准教授 松井 康弘
- 3 (平成 24 年度学術研究費助成)  
「慣性センサによる関節可動域の計測法に関する基礎研究」  
岡山県立大学 情報工学部 准教授 穂苅 真樹
- 4 (平成 24 年度学術研究費助成)  
「小規模水路に適用可能な振動翼発電機構に関する実験的研究」  
津山工業高等専門学校 電子制御工学科 准教授 細谷 和範
- 5 (民間が取り組む技術紹介)  
「3D 点群処理ソフトウェア「MoMoS」による道路維持管理」  
株式会社ウエスコ 地理情報事業部 吉川 慶

### (3) 事業報告書の作成

平成 25 年度の事業状況及び学術研究費助成の研究成果報告書をまとめた事業報告書 100 部を作成し、事業費として 350 千円を支出しました。

### 3. 処務の概要

#### (1) 役員に関する事項

##### 理 事

(平成26年3月31日現在)

役職名	氏 名	常勤非常勤 の別	手当	現職名	備考
理事長	山地 弘	非常勤	無	(株)ウエスコホールディングス 代表取締役社長	
理 事	千葉 喬三	非常勤	無	就実学園 理事長	
理 事	波田 善夫	非常勤	無	岡山理科大学 学長	
理 事	大崎 紘一	非常勤	無	岡山商科大学 副学長	
理 事	沖 陽子	非常勤	無	岡山大学 大学院 環境生命学研究科 教授	
常務理事	大倉 一夫	非常勤	無	(株)ウエスコホールディングス 取締役経営管理本部長	

##### 監 事

(平成26年3月31日現在)

役職名	氏 名	常勤非常勤 の別	手当	現職名	備考
監 事	松本 清	非常勤	無	税理士法人岡山税務会計 総合研究所代表社員 税理士	平成25年6月 11日退任
監 事	福原 一義	非常勤	無	福原一義公認会計士 事務所 公認会計士	
監 事	普門 仁利	非常勤	無	(株)ウエスコホールディングス 経営管理本部総務部長	平成25年6月 11日就任

##### 評 議 員

(平成26年3月31日現在)

役職名	氏 名	常勤非常勤 の別	手当	現職名	備考
評議員長	松原 利直	非常勤	無	株式会社ウエスコ 代表取締役社長	
評議員	藤原 健史	非常勤	無	岡山大学 大学院 環境学研究科 教授	
評議員	富田 栄二	非常勤	無	岡山大学 大学院 自然科学研究科 教授	
評議員	辻 英明	非常勤	無	岡山県立大学 学長	
評議員	西田 典秀	非常勤	無	岡山県工業技術センター 所長	平成25年6月 11日退任
評議員	大崎 泰正	非常勤	無	財団法人岡山経済研究所 常務理事	平成26年1月 6日退任
評議員	泉 史博	非常勤	無	株式会社中国銀行 取締役会長	
評議員	倉本 英雄	非常勤	無	(株)ウエスコホールディングス 監査役	平成26年1月 21日就任

## (2) 職員に関する事項

(平成26年3月31日現在)

職名	氏名	常勤非常勤の別	手当	担当事務	現職名	備考
職員	三谷 博之	非常勤	無	総務全般	(株)ウエスコ 社員	平成25年12月31日退任
職員	守本 幸平	非常勤	無	総務全般	(株)ウエスコ 社員	平成25年6月30日退任
職員	永山 彰	非常勤	無	総務全般	(株)ウエスコ 社員	平成25年7月1日就任
職員	山本 祐	非常勤	無	総務全般	(株)ウエスコ 社員	平成26年1月1日就任

## (3) 役員会等に関する事項

### ①理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果
平成25年6月11日	<ul style="list-style-type: none"><li>平成24年度事業報告及び付属明細書の承認の件</li><li>平成24年度貸借対照表及び損益計算書並びにこれらの付属明細書の承認の件</li><li>銀行借入の件</li><li>選考委員8名選任の件</li><li>基本財産の運用の件</li><li>平成25年度助成者決定の報告の件</li><li>平成25年度予算の表示変更報告の件</li></ul>	<p>承認可決された</p> <p>承認可決された</p> <p>承認可決された</p> <p>承認可決された</p> <p>承認可決された</p> <p>事務局より報告した</p> <p>事務局より報告した</p>
平成25年10月21日	<ul style="list-style-type: none"><li>株式会社ウエスコ定時株主総会における議決権行使の件</li></ul>	<p>承認可決された</p>
平成26年1月21日	<ul style="list-style-type: none"><li>平成26年度事業計画承認の件</li><li>平成26年度収支予算承認の件</li><li>貸借銘柄選定に伴う貸株契約の件</li><li>銀行借入の件</li></ul>	<p>承認可決された</p> <p>承認可決された</p> <p>承認可決された</p> <p>承認可決された</p>
平成26年3月27日	<ul style="list-style-type: none"><li>平成26年度事業計画書及び収支予算の修正の件</li><li>銀行借入額の修正の件</li></ul>	<p>承認可決された</p> <p>承認可決された</p>

## ②評議員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成 25 年 6 月 11 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評議員 6 名選任の件</li> <li>・理事 6 名選任の件</li> <li>・監事 2 名選任の件</li> <li>・銀行借入の件</li> <li>・基本財産の運用の件</li> <li>・平成 24 年度事業報告及び付属明細書報告の件</li> <li>・平成 24 年度貸借対照表及び損益計算書並びにこれらの付属明細書の報告の件</li> <li>・平成 25 年度助成者決定の報告の件</li> <li>・平成 25 年度予算の表示変更報告の件</li> </ul>	承認可決された 承認可決された 承認可決された 承認可決された 承認可決された 事務局より報告した 事務局より報告した 事務局より報告した 事務局より報告した
平成 25 年 7 月 12 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 24 年度事業報告・貸借対照表及び損益計算書並びにこれらの付属明細書の承認の件</li> </ul>	承認可決された
平成 26 年 1 月 21 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 26 年度事業計画承認の件</li> <li>・平成 26 年度収支予算承認の件</li> <li>・貸借銘柄選定に伴う貸株契約の件</li> <li>・銀行借入の件</li> <li>・評議員 1 名選任の件</li> </ul>	承認可決された 承認可決された 承認可決された 承認可決された 承認可決された

### (4) 主務官庁等の許可、認可及び承認に関する事項

該当なし

### (5) 寄付金に関する事項

寄付目的	寄 付 者	領収金額(円)	備 考(受入日)
運用財産	株式会社 今永製本	10,000	平成 25 年 12 月 11 日
運用財産	株式会社 森測量器械店	10,000	平成 26 年 3 月 7 日
運用財産	株式会社 トヨタレンタリース岡山	10,000	平成 26 年 3 月 11 日
運用財産	有限会社 通クリック社	10,000	平成 26 年 3 月 17 日
運用財産	西尾 BOX	10,000	平成 26 年 3 月 24 日
	合 計	50,000	

**(6) 契約に関する事項**

該当なし

**(7) 主務官庁の指示に関する事項**

該当なし

**(8) 税法上の収益事業の有無**

該当なし

**(9) その他の注意事項**

該当なし

**4. 事業報告書の付属明細書**

平成 26 年 3 月期における重要事項は無く、期末における事業報告書の付属明細書に記載すべき事項はありません。

## 貸借対照表

平成26年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度 (H26/3/31)	前 年 度 (H25/3/31)	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	8,203,715	8,090,378	113,337
未収金	0	6,032	△ 6,032
流動資産合計	8,203,715	8,096,410	107,305
2. 固定資産			
基本財産			
投資有価証券	432,666,900	508,000,000	△ 75,333,100
定期預金	20,000,000	50,000,000	△ 30,000,000
基本財産合計	452,666,900	558,000,000	△ 105,333,100
固定資産合計	452,666,900	558,000,000	△ 105,333,100
資産合計	460,870,615	566,096,410	△ 105,225,795
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	446,600	294,000	152,600
流動負債合計	446,600	294,000	152,600
負債合計	446,600	294,000	152,600
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
受贈投資有価証券	402,000,000	508,000,000	△ 106,000,000
投資有価証券	30,666,900	0	30,666,900
受贈定期預金	20,000,000	50,000,000	△ 30,000,000
指定正味財産合計	452,666,900	558,000,000	△ 105,333,100
2. 一般正味財産	7,757,115	7,802,410	△ 45,295
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	460,424,015	565,802,410	△ 105,378,395
負債及び正味財産合計	460,870,615	566,096,410	△ 105,225,795

# 正味財産増減計算書

平成25年4月1日 から平成26年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度 (H25/4/1-H26/3/31)	前年度 (H24/10/1-H25/3/31)	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産有価証券受取利息	261,000	0	261,000
基本財産受取利息	0	15,032	△ 15,032
基本財産受取配当金	12,000,000	6,000,000	6,000,000
基本財産運用益計	12,261,000	6,015,032	6,245,968
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	0	0	0
特定資産運用益計	0	0	0
受取寄付金	50,000	90,000	△ 40,000
受取寄付金計	50,000	90,000	△ 40,000
④ 雑収益			
海外渡航事業費返金	0	100,000	△ 100,000
受取利息	2,658	338	2,320
雑収益	70,200	0	70,200
雑収益計	72,858	100,338	△ 27,480
経常収益計	12,383,858	6,205,370	6,178,488
(2) 経常費用			
① 事業費			
支払助成金	10,420,000	1,200,000	9,220,000
印刷費	350,000	319,830	30,170
会議費	338,477	138,038	200,439
旅費交通費	0	23,830	△ 23,830
会場費	0	12,800	△ 12,800
通信費	32,384	8,440	23,944
消耗品費	482,663	0	482,663
事業費計	11,623,524	1,702,938	9,920,586
② 管理費			
事務委託費	600,000	0	600,000
会議費	51,826	147,362	△ 95,536
旅費交通費	1,000	16,090	△ 15,090
通信費	99,951	12,180	87,771
租税公課	5,160	2,200	2,960
印刷費	0	0	0
事務手数料	36,572	71,700	△ 35,128
支払利息	11,120	0	11,120
消耗品費	0	897	△ 897
雑費	0	2,200	△ 2,200
管理費計	805,629	252,629	553,000
経常費用計	12,429,153	1,955,567	10,473,586
当期経常増減額	△ 45,295	4,249,803	△ 4,295,098
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 45,295	4,249,803	△ 4,295,098
当期一般正味財産増減額	△ 45,295	4,249,803	△ 4,295,098
一般正味財産期首残高	7,802,410	3,552,607	4,249,803
一般正味財産期末残高	7,757,115	7,802,410	△ 45,295
II 指定正味財産増減の部			
基本財産評価益	666,900	198,000,000	△ 197,333,100
基本財産評価損	106,000,000	0	106,000,000
当期指定正味財産増減額	△ 105,333,100	198,000,000	△ 303,333,100
指定正味財産期首残高	558,000,000	360,000,000	198,000,000
指定正味財産期末残高	452,666,900	558,000,000	△ 105,333,100
III 正味財産期末残高	460,424,015	565,802,410	△ 105,378,395

# 正味財産増減計算書内訳表

平成25年4月1日 から平成26年3月31日まで

(単位：円)

科 目	平成25年度 (H25.4.1~H26.3.31)			
	公益目的事業会計	法人会計	内部取引控除	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基本財産有価証券受取利息	261,000			261,000
基本財産受取利息				0
基本財産受取配当金	11,400,000	600,000		12,000,000
基本財産運用益計	11,661,000	600,000		12,261,000
② 特定資産運用益				0
特定資産受取利息	0			0
特定資産運用益計	0			0
受取寄付金	50,000			50,000
受取寄付金計	50,000	0		50,000
④ 雑収益				0
海外渡航事業費返金	0			0
受取利息	2,658			2,658
雑収益	70,200			70,200
雑収益計	72,858	0		72,858
経常収益計	11,783,858	600,000		12,383,858
(2) 経常費用				0
① 事業費				0
支払助成金	10,420,000			10,420,000
印刷費	350,000			350,000
会議費	338,477			338,477
旅費交通費	0			0
消耗品費	482,663			482,663
会場費	0			0
通信費	32,384			32,384
事業費計	11,623,524	0		11,623,524
② 管理費				0
事務委託費		600,000		600,000
会議費		51,826		51,826
旅費交通費		1,000		1,000
通信費		99,951		99,951
租税公課		5,160		5,160
消耗品費		0		0
印刷費		0		0
事務手数料		36,572		36,572
支払利息		11,120		11,120
雑費		0		0
管理費計	0	805,629		805,629
経常費用計	11,623,524	805,629		12,429,153
当期経常増減額	160,334	△ 205,629		△ 45,295
2. 経常外増減の部				0
(1) 経常外収益				0
経常外収益計	0	0		0
(2) 経常外費用				0
経常外費用計	0	0		0
当期経常外増減額	0	0		0
税引前当期一般正味財産増減額	160,334	△ 205,629		△ 45,295
当期一般正味財産増減額	160,334	△ 205,629		△ 45,295
一般正味財産期首残高	7,755,039	47,371		7,802,410
一般正味財産期末残高	7,915,373	△ 158,258		7,757,115
II 指定正味財産増減の部				0
基本財産評価益	666,900			666,900
基本財産評価損	100,700,000	5,300,000		106,000,000
当期指定正味財産増減額	△ 100,033,100	△ 5,300,000		△ 105,333,100
指定正味財産期首残高	532,600,000	25,400,000		558,000,000
指定正味財産期末残高	432,566,900	20,100,000		452,666,900
III 正味財産期末残高	440,482,273	19,941,742		460,424,015

## 財務諸表に対する注記

平成 25年4月1日 から平成26年3月31日 まで

### 1. 継続事業の前提に関する注記

該当はありません。

### 2. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債権並びに子会社株式及び関連会社株式以外の有価証券は、期末日の市場価格等に基づく時価法によります。

#### (2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式を採用しています。

### 3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	50,000,000	0	30,000,000	20,000,000
投資有価証券	508,000,000	30,666,900	106,000,000	432,666,900
小計	558,000,000	30,666,900	136,000,000	452,666,900
特定資産	0	0	0	0
小計	0	0	0	0
合計	558,000,000	30,666,900	136,000,000	452,666,900

(注) 投資有価証券の当期増減額は、前事業年度末における帳簿価額と時価の差額(評価損益)を表示しております。

### 4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	20,000,000	20,000,000	0	-
投資有価証券	432,666,900	432,666,900	0	-
小計	452,666,900	452,666,900	0	-
特定資産	0	0	0	0
小計	0	0	0	0
合計	452,666,900	452,666,900	0	0

### 6. 担保に供している資産

該当はありません。

### 7. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務

該当はありません。

### 8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当はありません。

### 9. 重要な後発事象

該当はありません。

### 10. 関連当事者との取引の内容

該当はありません。

### 11. その他

該当はありません。

# 財産目録

平成26年 3月 31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
<b>1. 流動資産</b>				
<b>現金預金</b>				
	普通預金	山陰合同銀行/岡山支店	運転資金として	78,237
	普通預金	中国銀行/奉還町支店	"	8,125,478
	現金預金合計			8,203,715
<b>その他流動資産</b>				
	その他流動資産合計			0
<b>流動資産合計</b>				<b>8,203,715</b>
<b>2. 固定資産</b>				
<b>基本財産</b>				
	投資有価証券	ソフトバンク株式会社社債	公益目的保有財産であり、運用益を助成事業の財源として使用している	30,666,900
	定期預金	中国銀行/奉還町支店	"	20,000,000
	投資有価証券	株式会社ウエスコホールディングス株式2,000千株	公益目的保有財産であり、運用益の95%を研究助成事業等の財源として使用し、残り5%は管理費等の財源として使用している。 当該株式は、貸借銘柄であり日本証券金融株式会社との間に貸株契約を締結している。	402,000,000
	基本財産合計			452,666,900
<b>固定資産合計</b>				<b>452,666,900</b>
<b>資産合計</b>				<b>460,870,615</b>
<b>1. 流動負債</b>				
	未払金	株式会社NCPサプライ	事業報告書印刷費として	446,600
<b>流動負債合計</b>				<b>446,600</b>
<b>負債合計</b>				<b>446,600</b>
<b>正味財産</b>				<b>460,424,015</b>